

## 【キャンプ規模を縮小】

- ・従来のキャンプより定員数を引き下げています。（チャペルでの感染対策を実施しての収容人数を加味して）

## 【相部屋でのキャンプ】

- ・感染防止対策を実施して行いますが、宿泊するお部屋は同年代の同性キャンパー、カウンセラーと相部屋になります。

## 【各施設の入口に消毒】

- ・A館、B館、新館、食堂の入口に消毒液を設置しています。（食堂とチャペルは体温測定機能付）

## 【マスク着用について】

- ・屋内でのプログラムは原則マスクを着用していただいています。川への行き帰りの道や屋外プログラム、川遊びの時は熱中症の危険がある為マスクを外すこともあります。キャビン内では原則マスクを着用していただきます。

## 【黙食とテーブルのパーテーション】

- ・食事中は原則黙食で会話の際はマスクをしていただいています。食堂のテーブルにはパーテーション（透明の仕切り板）を設置しています。

## 【参加前からの感染対策】

- ・キャンプに参加される方は**開催の5日前から検温表に記入**していただきます。開催中も朝に検温し、キャンプの最終日にご提出していただきます。
- ・ご出発前の検温で37.5以上の発熱や倦怠感、風邪の症状や味覚嗅覚障害がある場合はご参加をお控えください。

## 【キャンプ場に到着したら抗原検査】

- ・キャンプ場に到着したら受付前に参加者には抗原検査（唾液を採取）を行っていただきます。
- ・陽性反応が出た場合はご参加をお断りさせていただきます。

## 【キャンプ期間中】

- ・キャンプ期間中に体調が悪くなり、37.5℃以上の発熱や倦怠感、風邪の症状や味覚嗅覚障害が見られる場合は**保護者の方の迎えをお願いします**。ご本人に抗原検査を再度行いますが、PCR検査程の正確性が無い為、全体のリスクを考慮し**陰性の場合も帰宅**していただきます。**病院での検査結果を事務局にご連絡ください**。同室者には抗原検査を再度行い、結果と状況を保護者の方に連絡し参加を継続するか各々判断していただきます。

## 【キャンプ終了後3日以内】

- ・キャンプが終わってから3日間は体調の変化に注意を払っていただき、37.5℃以上の発熱や倦怠感、風邪の症状や味覚嗅覚障害が出た場合はキャンプ事務局へご連絡をお願い致します。

※感染状況により、変更する場合がありますので予めご了承ください。

その際はお申込者にはメールでお知らせします。